標準書No.:

H-001

<sup>会社名:</sup> 大和化成工業株式会社

名称:

# 3プラ型サイクルカウンタ標準

版	改訂日	起案部署			
$\stackrel{\wedge}{2}$	2021/4/29		第2技術部 生産準備課		
73		承認	審査	起案	
版	制定日	2021/4/29	2021/4/29	2021/4/29	
初版	2014/3/24	鈴木	斉藤	杉浦	

#### 配布先:

	ביין אל ויי				
配布先		配布先		配布先	
1	資材購買課	<b>✓</b>	生産準備課	<b>✓</b>	工法開発課
1	金型保全課	✓	生産1課	✓	生産2課
1	海外拠点(DA,DAT,DAC,DAI,DAE,KATI)	✓	仕入先(金型メーカー)	✓	仕入先(成形メーカー)

プラ型サイクルカウンタ標準 名称:

H-001 標準書No.:

ページ:

1/1

		改 訂 履 歴	
版	改訂年月日	改訂内容	改訂理由
初版	2014/3/24	新規作成	標準の整理・統合
1	2014/10/2	汎用 2色、DMI 2色大型 取り付け位置詳細追加	記載が無かった為
2	2017/8/31	型式変更	製品が置き変わった為
		取り付け位置一覧変更	額田工場仕様·TSR5C仕様追加
$\sqrt{3}$	2021/4/29	名称変更(金型ショットカウンター標準 ⇒プラ型サイクルカウンタ標準)	部品名称の変更があった為
		パンチ製金型ショットカウンター 使用禁止	破損・カウント異常不具合が 発生した為

標準書No.:

H-001

ページ:

1/1

# 目 次

【1】プラ	<u>型サイクルカウンタ取り付け</u>
1	取り付け部品
2	取り付け位置一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.2
3	天面取り付け
	【汎用】·【DMI大型(汎用兼用)】 ······P.3
	【汎用 2色】·【DMI 2色大型】 ······P.4
4	側面取り付け
	【汎用】 ······P.5
	【DMI 2色小型】 ···········P.6

名称: プラ型サイクルカウンタ標準 標準書No.: H-001 ページ: 1/6

# 【1】プラ型サイクルカウンタ取り付け

#### 【目的】

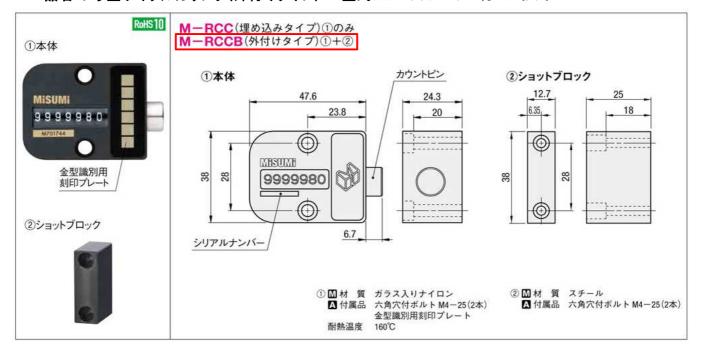
ショット数管理を行い、規定ショット数で金型メンテナンスを実施する為

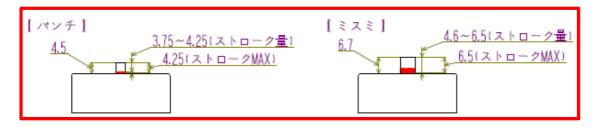
#### 【適用範囲】

全ての金型(但し、取り付け不要の指示がある場合は、適応外)

#### 1 取り付け部品

品名:プラ型サイクルカウンタ(外付けタイプ) 型式:M-RCCB メーカー:ミスミ





標準書No.: **H**-

H-001

ページ:

2/6

# 【1】プラ型サイクルカウンタ取り付け

# 2 取り付け位置一覧 🖄

#### 【汎用】

仕様(拠点)	天面取り付け	側面取り付け
国内(本社)	0	_
国内(額田)	0	_
国内(仕入れ先ALL)	0	_
DA	0	_
DAT	_	0
DAE	0	_
DAC	_	0
DAI	0	_
KATI	0	_

#### 【汎用 2色】

仕様	天面取り付け	側面取り付け
国内(額田)	0	_
仕入れ先(NP)	0	_

#### 【DMI小型】

仕様	天面取り付け	側面取り付け
P3	_	(※1)

P1、P5は取り付け不要

#### 【DMI 2色小型】

仕様	天面取り付け	側面取り付け
TSR-5C	_	0

TSR-5Aは取り付け不要

#### 【DMI大型(汎用兼用)】

仕様	天面取り付け	側面取り付け
ISP130/汎用160t兼用	0	_
ISP130/汎用220t兼用	0	_

#### 【DMI 2色大型】

仕様	天面取り付け	側面取り付け
TSR-30	0	_
TSR-30L	0	_

#### (※1) P3は金型仕様図(S-002)の頁2を確認し、部品を取り付けする事

#### 【注意】上記以外の仕様は、担当者に確認する事

標準書No.: H-001

ページ:

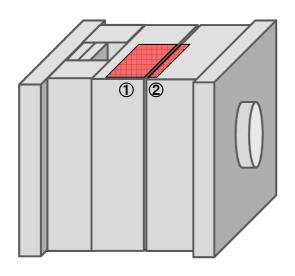
3/6

# 【1】プラ型サイクルカウンタ取り付け

#### 3 天面取り付け

【汎用】·【DMI大型(汎用兼用)】

#### 《2プレート型》



【取り付け位置】

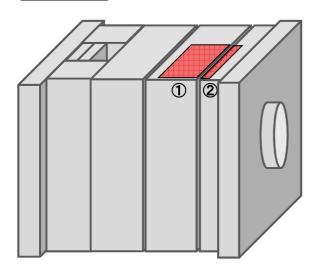
①本体

可動ベース:天面-操作側

②ショットブロック 固定ベース:天面-操作側

【注意】冷却部品、スライド部品、マツバ等と干渉しない位置に設置する事

#### 《3プレート型》



【取り付け位置】

①本体

固定ベース:天面-操作側

②ショットブロック

ストリッパプレート:天面-操作側

【注意】・冷却部品、スライド部品、マツバ等と干渉しない位置に設置する事・PLには設置しない事(型開閉時のバウンドにより複数カウントしてしまう為)

<sup>名称:</sup> プラ型サイクルカウンタ標準

標準書No.: H-001

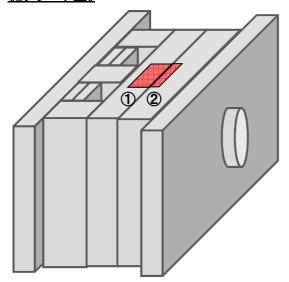
ページ:

4/6

# 【1】プラ型サイクルカウンタ取り付け

#### 【汎用 2色】-【DMI 2色大型】

#### 《2プレート型》



【取り付け位置】

①本体

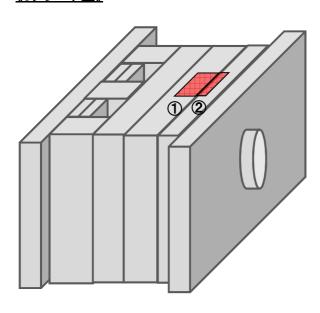
可動ベース:天面

②ショットブロック(2箇所)

固定ベース:天面 固定ベース:底面

【注意】・型開き制御部品、冷却部品、スライド部品、タイパー等と干渉しない位置に設置する事・金型が反転する為、ショットブロックは天面、底面の対称位置に設置する事

#### 《3プレート型》



【取り付け位置】

①本体

固定ベース:天面

②ショットブロック

ストリッパプレート:天面

【注意】・型開き制御部品、冷却部品、スライド部品、タイパー等と干渉しない位置に設置する事・PLには設置しない事(型開閉時のバウンドにより複数カウントしてしまう為)

標準書No.: H-001

ページ:

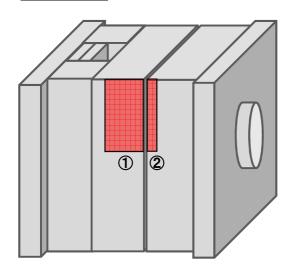
5/6

ヘーン:

# 【1】プラ型サイクルカウンタ取り付け

#### 4 側面取り付け

#### 【汎用】 <u>《2プレート型》</u>



#### 【取り付け位置】

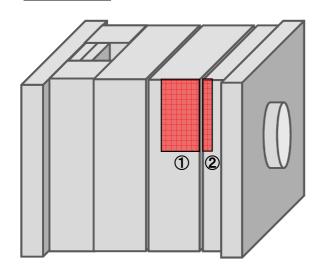
①本体

可動ベース:側面(操作側)-上側

②ショットブロック 固定ベース:側面(操作側)-上側

【注意】冷却部品、スライド部品、マツバ等と干渉しない位置に設置する事

#### 《3プレート型》



#### 【取り付け位置】

①本体

固定ベース:側面(操作側)-上側

②ショットブロック:

ストリッパプレート:側面(操作側)-上側

【注意】・冷却部品、スライド部品、マツバ等と干渉しない位置に設置する事・PLには設置しない事(型開閉時のバウンドにより複数カウントしてしまう為)

<sup>名称:</sup> プラ型サイクルカウンタ標準

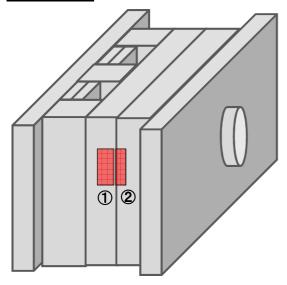
標準書No.: H-001

ページ: 6/6

# 【1】プラ型サイクルカウンタ取り付け

#### 【DMI 2色小型】

#### 《2プレート型》



【取り付け位置】

①本体

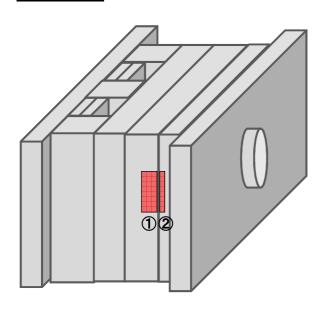
可動ベース:側面(操作側)

②ショットブロック(2箇所)

固定ベース:側面(操作側) 固定ベース:側面(反操作側)

【注意】・型開き制御部品、冷却部品、スライド部品、タイパー等と干渉しない位置に設置する事・金型が反転する為、ショットブロックは操作側、反操作側の対称位置に設置する事

#### 《3プレート型》



【取り付け位置】

①本体

固定ベース:側面(操作側)

②ショットブロック

ストリッパプレート:側面(操作側)

【注意】・型開き制御部品、冷却部品、スライド部品、タイパー等と干渉しない位置に設置する事・PLには設置しない事(型開閉時のパウンドにより複数カウントしてしまう為)